



事務所：武豊町北中根1丁目1-1 TEL：0569 - 76 - 2727
FAX0569 - 76 - 2328 <http://www.hogarakakikaku.com>

6/19 第13回法人定期総会開催

2024年度総括と決算・2025年度方針と予算



NPO法人ほがらか企画は、毎年3月が決算で、4月から新年度を迎えます。

最終的な決算を承認する理事会・法人総会は6月に行い、6月末までに前年度の事業総括及び決算書を愛知県に提出します。また2年に1回、法人理事改選となりますので、その年は改選内容の報告を法務局に届けます。

このように、NPO法人は、法律に沿った運営を行うことが義務付けられているため、特に決算は、NPO法人会計に詳しい税理士法人と顧問契約を結び管理をお願いしております。また、NPO法人で働く職員も雇用契約を結び、その管理は顧問社労士をお願いしております。

2025年度 NPO 法人ほがらか企画全体職員会資料

2025.4.1:

2024年度まとめ・2025年度方針(案)

全体職員会内容

- 10:00 -
1) はじめに、
・新しい職員紹介、
・質疑、
- 2) 各部報告、
①びいーぼ・職員紹介、
総括・方針報告、
質疑、
・・・・小休止・・・・
②旬菜耕房・職員紹介、
総括・方針報告、
質疑、
- 3) 法人総括、
①法人・総括・方針報告、
質疑、
・・・・小休止・・・・
4) 全体事業、
①法人の事業、
②その他の事業、
・・・・小休止・・・・
5) 閉会、
・閉会挨拶、
・閉会者の発表、
・チェックシートワークシート、
資料・BGP出庫



更に、事業を行って得た「利益」は、役員や会員に分配してはいけないという意味で“非営利”であり、「利益」は法人事業の目的のために使います。

法人設立から13年目、旬菜耕房ほがらか5年目になりますが、決算の通り、法人全体収益の9割が国からの給付金で、そこに利用者負担金その他収益が1割となります。

一方経費の7割弱が人件費で、その他残りが事業費・管理費となります。

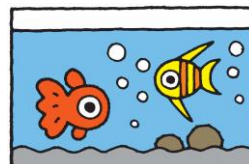
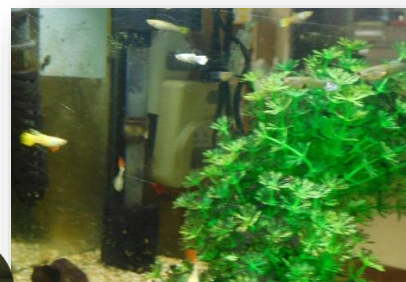
このような割合の中で、2024年度は、旬菜耕房建設費用の返済も含め、やっと次年度に少し繰越せる運営となりました。

まだまだ安定した事業運営とは言えませんが、これからも地道な運営を基本として、職員一同取り組んでいきたいと思ひます。

よろしくお願いいたします。理事長 山本憲司

びいーぼの玄関にある「ほがらか水族館」

に5月の下旬から新しい仲間が増え、子どもたちも観察やエサやり・水槽・水草の掃除などを積極的に行なっています。自宅での飼育体験をもとに坪井館長にアドバイスをしてくれる子の姿も見られます。



放課後等デイサービス

びーぼ

4-6月

活動報告

* 山口諒祐 *



春休み、 新年度楽しく元気に **4月** 遊んでいます！！

今年度もびーぼで過ごす一日一日を大切に、元気に楽しく過ごして行きたいと思います。

春休み中、びーぼでは外で友だち・スタッフを誘い、ドッチボール・野球をして遊んでいる子が多くいました。その中で、遊ぶ前に自分たちで順番やルール等を決め、色々な工夫をしながら協力をして遊んでいる姿が見られました。

室内では、びーぼにある空き箱や画用紙、綿などを使ってそれぞれが好きなキャラクターの工作をしたり、トランプ・

UNOを大人数で盛り上がりながら楽しく遊んでいます。

また、昼食作りも参加したい子で集まり、ケガに気を付けながら楽しく作りました。

新年度が始まると、子ども同士・スタッフと新しい学年になった気持ちや学校の話をしたり、自由遊びで新しい友だち・スタッフを誘い過ごしている様子が見られます。



5月

ほがらかハート展 開催しました！



新年度がスタートしてあっという間に一カ月が経ち、ゴールデンウィークも終わり、少し疲れが出てくる頃かもしれません。

体調管理に注意しながら、今月も楽しみたいと思います。

5月のびーぼでは、書道展「ほがらかハート展」を開催致しました。

今回は、武豊町中央公民館のみでの開催となりましたが、今回もたくさんの方に見てもらうことができ、芳名帳にもご感想を書いていただいたのでいくつか紹介します。

「金色のぼくじゅう、いいですね。皆さんの作品ステキです。」「毎年楽しみにしています。」「ステキな作品がたくさんでいやされました😊ありがとうございます♪」「みんなが頑張って描いた絵とてもホッコリしました」等他にもご感想をいただきました。心温まるご感想を多くいただけてとても素晴らしい取り組みになりました。

また今年度も新しいことを取り入れた書道の取り組みを行う予定になっているので楽しみにして下さい。



6月

暑さに負けず、元気に 過ごしています！

雨の合間の晴れた日には、夏の日差しが降り注ぐようになりました。

その中でも、子どもたちは夢中になって色々な遊びを楽しんでいます。

室内では、工作やレジン・レゴブロック・楽器遊び・ダンスなどをして遊び、外遊びでは、ドッチボールや野球・ブランコ・泥団子づくりなどをして子どもたち同士で誘い合いながら元気に遊んでいます。

2025年度は 仲間と共に、仲間のそばで！



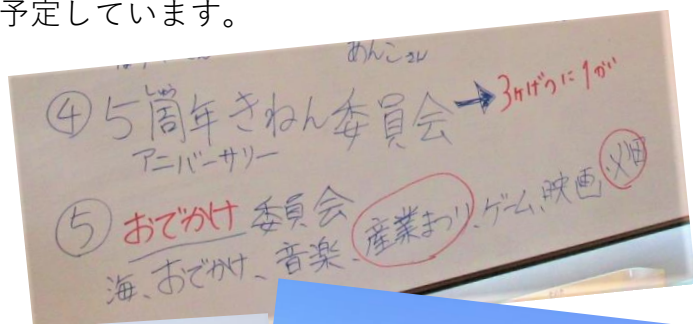
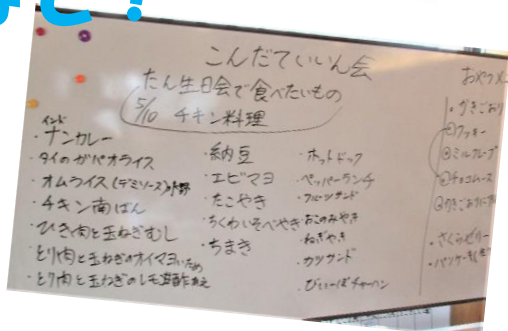
これは、旬菜耕房ほがらか今年度の基本方針の一つです。
4月の始め旬菜耕房では「仲間のつどい」を開催し、
みんなで新年度準備をしてきました。

またその時、自分たちの事を自分たちで考え、その時
一人一人の気持ちを大切に、まとめて行きます。

新しい委員会は「おでかけ委員会」

旬菜では、これまで色々な委員会を開催していきました。中でも「こんだて委員会」は、
毎日の楽しみのランチ内容を決める大切な委員会です。

そして今年初めてできた「おでかけ委員会」は、5年目を迎えた旬菜で働く仲間から出た
「どこかみんなで出かけたい」の願いから実現しました。どの様な内容になるかは未定ですが、
仲間みんなで考えるプロセスが大切だと考えています。
私たちも今からワクワクの委員会です。その他「旬菜5周年きねん委員会」も予定しています。



4月から 新しい仕事加わりました。

私たちが大切にしたい、知多半島内の
会社からの下請けです。

色々な種類の形がありますが、その都度
工夫して手際よく作業が進んでいます。



人 だより 法

しゅんさい畑家族企画 ほがらか掘出し市と にぎやかな5月！

5月の連休と言え、ば、「ほがらか家族企画」です。

毎年、夏野菜の準備を家族企画として取り組んでいます。今年も5/5に実施し、5家族と職員総勢17人で取り組む事が出来ました。内容は、ナス・トマト・ピーマン・キュウリ・ズッキーニの苗植え、水やり、あんどんの設置、玉ねぎ・スナップエンドウの収穫を行いました。皆さん慣れたもので、あっという間に作業が終わりました！

5月の連休中は毎日ボランティアさんが 畑仕事を手伝って下さいました。

とにかくGW中は農作物を作るには一番忙しい時期です。皆さんも近所で田んぼの準備など見かけると思います。そんな忙しい時期に、ご家族で畑準備等のボランティアに来ていただいた皆さん、本当にありがとうございました。



第5回ほがらか掘出し市は天候に恵まれ 大盛況でした！

まず、今年もたくさんのご協力・ご支援を頂き、お礼申し上げます。本当にありがとうございました。
今回は、直前まで天気を心配していた掘出し市でしたが、当日絶好の行事日和となりました。

10時の開場から沢山の方が訪れ、にぎやかな企画となりました。またビンゴ大会では会場に、参加者・スタッフ総勢100名以上が集まり大盛況でした。



第4回緑丘小学校2年生農業体験は 100名以上のイモ苗植えが出来ました。

今年で4年目の「2年生農業体験」です。昨年までは130名以上の2年生が参加していましたが、子ども減の影響でしょうか、今年は1学級減って100名余の子どもたちが参加しました。

しかし人数は減りましたが、元気は相変わらず。ほがらか畑に来ると「おはようございます！！」と大きな声で仲間やスタッフに挨拶してくれました。

仲間のみなさんも慣れたものとはいえ、やはりたくさんの子もたちを前に緊張している方もいましたが、苗植えが始まると、担当のクラスについて、子どもたちのお手伝い、救護班に分かれて、それぞれ役割を担って取り組みました。



法人事業報告

4月～6月ほがらか活動報告

4月

- 1日法人全体職員会・各部職員会
研修会・山海公民館申込
- 2日旬菜耕房開始
- 3日びーば
- 8日法人会議
- 9日掘出し市事務打合せ
- 15日連携会議
掘出し市ZOOM会議
- 16日旬菜会議
- 17日税理士打合せ
- 18日いるか教室会議
- 19日旬菜会議
- 20日えのき学園・草刈り
- 21日新規内職打合せ
- 24日掘り出し市会議
草刈り
- 25日ステップワゴン搬入
草刈りなど



5月

- 1日山海公民館申込
- 3日～6日ほがらか畑ボランティア受入
- 2日緑が丘小学校担当教師と打合せ（農業体験）

5日ほがらか畑家族企画

- 8日緑丘小学校教頭打合せ
- 13日連携会議
- 15日～17日学生掘出し市準備

18日第5回ほがらか掘出し市

- 19日掘出し市片付け
- 26日連携会議



6月

- 1日南知多お宝博・草刈り
- 2日緑丘小学校2学年イモ苗植え
- 4日武豊町部会
- 5日税理士決算打合せ
・町外事業所見学連携
・知多厚生病院連携会議
・じこう医師面談
- 8日多賀フェスタ出店
- 10日連携会議
・法人会議
- 11日相談
・連携会議
- 12日法人監事監査
- 13日武豊社会福祉協議会評議委員会
・法人理事会（決算・法人）
- 15日えのき学園
- 18日自立支援協議会社会資源会議

19日第13回法人総会

- ・緑丘小学校運営協議会
- 20日武豊社協評議員懇親会
- 21日旬菜会議
- 22日風の丘フェス見学



6月は多賀ファスタに出店
夏野菜も収穫が始まりました。

後半期法人企画や参加企画予定紹介

◆7/6日 びーぼ家族交流企画

◆当日は、7家族と職員合わせて40名近い参加者でBBQとへびパン・カップケーキ作りを取り組みました。



◆7/19日・8/16 山海家族海水浴企画

◆今年10年目を迎える山海の家族企画です。
サップ体験・海水浴・浜辺あそびなど、参加者に合わせた海の取り組みを行っています。

◆10/18(土)法人全体職員会議・学習会

◆法人全職員を対象にした学習会・避難訓練などを実施します。



◆10月中旬 緑丘小学校2年生芋ほい企画4年目

6/2 近隣の武豊町緑丘小学校2年生約100名がほがらか畑に来て植えたサツマイモを掘りに来ます。受け入れは旬菜耕房のみんなで行います。
子どもたちの笑顔や歓声いっぱいの企画です。

◆11月8日(土)第42回武豊町産業まつり (ゆめプラ)

参加した企画で町内を中心にした、商業・工業展と飲食販売・即売会。

ほがらか企画は

「旬菜耕房の農作物・オリジナル小物」など販売(出店申請中)

◆12月3日(水)～24日(水)

武豊町障がい者週間作品展(参加予定)



会場:武豊町立図書館 展示室

障がい者福祉について広く関心と理解を深めることを目的に開催している企画です。



2024年度事業総括（抜粋）

特定非営利活動法人ほがらか企画は、地域住民や関係機関の理解と協力・連携を得、又様々な支援を頂きながら、児童福祉法等に基づき、育ちの不安や遅れ、障害のある子どもとその家族等を対象に、地域における子育て・療育・余暇活動・文化活動等の支援と、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等に基づき、障害者とその家族等を対象に、農業や地場産業等と関わる働く場の提供などの生活及び就労支援を行うことにより、誰もが身近な地域で、安心・安全に楽しく豊かに暮らし、一人ひとりのほがらかな笑顔輝く地域社会の実現に寄与することを目的とした事業を実施した。

具体的には、放課後等デイサービスびーぼの登録者は41名となり、利用数は平均9名、学生スタッフと社会人スタッフ総勢10名余が、日々3～5名で保育を取組んできました。

又、開所4年目の「旬菜耕房ほがらか」も合わせると、デイ、生活介護、就労継続支援B型の3つの事業所利用者総数は60名以上、スタッフ20名余で事業を取組んできました。

法人全体ボランティアは、引き続き年間を通じて週1～2日の旬菜耕房ほがらかランチボランティア・えのき学園を共催する日本福祉大学ボランティアサークルいるかの教室、びーぼボランティアなど、法人職員数を上回る総勢30名以上のボランティア

さんが法人事業を底から支える大きな力となっています。

会員状況は、正会員・賛助会員合わせ35名（2025.3）。

以上、今年度も広く地域と繋がり、利用者のご家族も増え、ボランティア、関係団体やたくさんの住民の方々に支えられ一緒に歩むことが出来ました。



2024年度事業活動収支決算書 2024年4月1日～2025年3月31日	
経常収益	
正・賛会費	72,000
寄付金・補助金など	207,092
障害児通所支援給付費	20,678,546
介護・訓練等給付	25,619,610
利用者負担金	3,302,974
その他収益・農産物販売	1,285,979
経常収益 計	50,887,109
経常費用	
人件費	30,666,750
その他経費	14,120,365
管理費	
人件費	72,648
その他経費	1,084,205
経常費 計	45,871,320
当期経常増減額	5,015,788
当期正味財産増減額	5,015,788
前期繰越正味財産額	6,361,659
次期繰越正味財産額	11,377,447

貸借対照表			
資産の部		負債・正味財産の部	
現金・預金	8,915,714	未払金他	2,923,243
売掛金・未収	8,961,146	流動負債合計	3,370,419
その他	11,000	長期借入金	54,911,800
流動資産合計	17,887,860	負債の合計	58,282,219
有形固定資産	51,545,531	前期繰越正味財産額	6,361,659
無形固定資産他	226,275	当期正味財産増減額	5,015,788
固定資産合計	51,771,806	正味財産合計	11,377,447
資産合計	69,659,666	負債・正味財産合計	69,659,666

*尚、資料詳細は当法人ホームページをご覧ください
<http://www.hogarakakikaku.com> 又は、NPO法人ほがらか企画
で検索できます。

バリアフリーコラボレーション出演！

2024年度は1年ぶりにバリアフリーコラボレーションに参加しました。

今回も高校生のRさんに中心になり曲目の選定や練習動画の作成をお願いしました。

また、木曜日に利用する子が多かったため木曜日を練習日として練習を進めていました。



そんな中、毎年皆で練習する時は見て、お家で練習するYさんと同じように、毎回やる気に満ち溢れているKさんも見ていることが多く耳を塞ぎやりたくないということもありました。

びいーぼでは無理に取り組むはしないためKさんの「やりたくない」思いを受け止めながら、職員間では「どうしてだろう」を探していきました。

その中で練習中の音楽の音が大きいことやダンスが難しいことも考えましたが違ったようで、もしかすると練習中に参加しない子が応援のためアイドルを応援するようにやっていたことかと、応援していた子の声の音量や動きの大きさを変えたりもしましたが、結果、本腰を入れての練習は出来ずじまいでした。

本人から親御さんに「出たくない」と伝えながら迎えた本番会場に来てから、大好きな友だち、大好きな知多娘。のお姉さんに会うことで、やる気が出てきてリハーサルから本番までやり切ることができました。

お母さんからも「感動しました」とお話しいただき本人もやり切ることができ満足していました。

バリアフリーコラボには当初8人参加予定でしたが、当日1人体調不良でお休みし、もう1人当日気持ちの整理が出来ずに参加出来なかったMさんがいます。

Mさんはバリアフリーコラボに参加を自分の意思で決めましたが、木曜日に来ていないため他の曜日で練習をすることや、保護者の方に動画を送りお家での練習をしてもらおうとしていましたが、自分の気持ちが強く出て「2月のことを1月から練習はしない！」と怒ってしまう姿もあり、なかなか練習が出来ませんでした。また、当時咳の音が苦手で過剰な拒否反応がでてしまうこともありました。



当日、会場には来ることが出来ましたがMさんの中で「咳をする子」が居ることで控室に入ることが出来なかったのと、リハ前の練習で他の子が踊れていることに「なんでみんな出来るのに私は出来ない」と怒れてしまい、なかなか気持ちが収まらず、保護者の方と相談し不参加としました。

しかし、その後お家での様子を伺ったところ怒ったり泣いたりを繰り返し、夕方頃に落ち着いたとのことでした。

後日、びいーぼに来た時に「あの時怒ってごめんなさい」と言った時にMさん自身も怒りたくないと思っていたにも怒ってしまうことがあることを改めて確認しました。

今回のバリアフリーではKさんのように周りの環境や状況で良い方に向かう子も居れば、Mさんのように悪い方になってしまうこともあります。びいーぼ外の取り組みで環境設定は難しい場面でしたがみんなが気持ちよく自己発揮出来るよう、そのための環境や状況を時間をかけてつくっていくことに今後の課題があると感じました。

2025年度NPO法人ほがらか企画基本方針

法人設立から13年目となり、びいーぼの実践も13年目を迎え、旬菜耕房ほがらかは5年目の実践の年となる今年度は、職員20名余、利用者登録60名余（びいーぼ・旬菜）ボランティア30名余、土地約200坪に旬菜耕房と隣接する約200坪の畑を所有し、法人全体運営5,000万円規模となりました。

一方「株式会社恵」を始めグループホーム大手の問題等、障害者福祉を巡る社会問題もマスコミ報道される中、疑問を感じる報酬改定等、広く社会情勢を常に把握していきながら、日々の実践を取組んでいくことの課題もあると思います。

私たち法人は、こうした状況を踏まえながら、以下の基本方針をもって実践します。

■第3期ほがらか事業計画策定。

第3期ほがらか事業計画は、2026年度開催予定の「旬菜耕房ほがらか開所5周年」に合わせて、準備を引き続き行う。

■放課後等デイサービスびいーぼの総合支援の実践・家族支援等

*びいーぼ方針参照

■旬菜耕房ほがらか独自の事業開発と新体制1年目の実践づくり。 地域連携による防災と事業開発等。

*旬菜耕房ほがらか方針参照

■法人経営の基礎作り及び職員処遇改善など事業運営の検討。

- ① 処遇改善加算の再検討と安定した経営基盤の構築。
- ② 各部経理事務作業の道理化

■虐待防止・苦情解決・カスハラ等ハラスメント対策とBCP等の法令順守。

- ① カスタマーハラスメント対応策としての業務関係の見直し。
- ② 法令に基づく研修・教育・各員会の継続した実施。
- ③ 行政と連携した地域避難所機能の具体化。

■ホームページ等による法人事業情報発信の充実と地域連携推進。

- ① 各部ブログ定期発信なSNS担当係の設置
- ② 旬菜販売活用等、発信内容の充実
- ③ 地域連携の推進として、旬菜耕房ほがらかの地域における社協等との連携と、町内事業所と共同して自前の生活介護や就労Bの事業開発。



びいーぼ2025年度方針・課題



(基本方針)

今年度から適切なアセスメントの実施と子どもの特性を踏まえた支援を確保する観点から、支援において5領域（①「健康・生活」②「運動・感覚」③「認知・行動」④「言語・コミュニケーション」⑤「人間関係・社会性」）をすべて含めた総合的な支援を提供することが基本になっていきます。

今までのびいーぼでの支援を軸に5領域を包括することを行う。それに併せ昨年度の方針を継続していく。

- 1) 自由遊びを主として遊びの中やおやつ作り、昼食作り等を通してコミュニケーションや生活のちからを培っていくことや、自分で選択する経験を積んでいく。（①～⑤）
- 2) 感染対策・予防に気を付けながら開所していき、子ども達の「居場所」を確保していくため、感染症マニュアルを職員、利用登録家庭へ配布していき対応等を周知、共有をしていく。（①、③）
- 3) 季節の行事等を通して自分たちで計画、準備をする経験をしていく。（③、④、⑤）
- 4) 総合活動を通して職員間での子どもの状況把握・共有を行い、課題を探る。（①～⑤）
- 5) 個別支援計画の面談後、本人ニーズ、保護者ニーズ等をケース会議で共有し、支援方法を考えていく。（①～⑤）
- 6) 家族支援として、山海家族海水浴企画や、保護者交流会などに取り組む。

(基本方針)

旬菜耕房ほがらか基本方針

①2025年度内に利用者登録25名、1日平均利用15名を目指します。

＊年度内に新たな仲間を増やし、平均利用15名を目標に。

②地域と共に、地域の中で！

＊引き続き、地元小学校の農業体験継続、産業まつりを始め、地域に出た活動を増す。

③仲間と共に、仲間のそばで！

＊「やっぱりこの仲間が好き、一緒にいたい」気持ち、小さくても一人一人の育ちがある。

④仕事づくり

個々の得意を見つけ出し、新しい仕事の開拓と、地域の事業所と商品開発も進めます。

⑤旬菜耕房ほがらか5周年（2026年度内）に向けた準備を進めます。

2026年度中に実施を計画している、「旬菜耕房ほがらか5周年記念行事」の準備を仲間と一緒に進めていきます。





えのき学園だより

共催：NPO 法人ほがらか企画／日本福祉大学ボランティアサークルいるかの教室 2025.5.7 発行 NO.46
旬菜耕房ほがらか 知多郡武豊町北中根 1丁目1-1

～4月活動報告～

4月20日(日)のえのき学園は、学園生8名、学生21名、スタッフ2名、計31名の参加で行われました。

新年度初のえのき学園ということで、学園長からは「学園に集うみんなの力で、たくさんの“かけがえない瞬間”を積み重ねていきましょう。」というお話がありました。はじまりの会ではみんなで自己紹介をしました。学生からは「1年生の参加者が3名いるので、これから仲良くしてってほしいです！」というお話がありました。

今月は、桜の木をみんなで作るレクリエーションを行いました。内容は、桜の花びらを切り取り、そこに絵を描いたり、デコレーションするというものです。自分の想いや気持ちをたくさん書くことができ、とても大きく素敵な桜になりました！旬菜の入口に飾っているので、ぜひ見に来てください！

～活動の様子～



がつ
5月の

かえん こうりゅうかい
えのき学園の交流会は

やす
お休みです！

じ か いこうりゅうかい やす がつ にち にち
次回交流会はお休みですが、5月18日(日)に
だ い かい ほりだ いち かいさい
第5回「ほがらか掘出し市」が開催されます。

ことし しゅんさい べいしよ
今年 は、旬菜 は閉所します。そのため
がくえんせい かぞく いっしょ ほりだ いち
学園生のみなさんは、ご家族と一緒に掘出し市
さん か おも
に参加していただけだと思います！

ほりだ いち しゅうさい べつし
掘出し市の詳細については、別紙のおたより
をわた おく
をお渡ししますのでご確認ください。



えのき学園だより

共催：NPO 法人ほがらか企画／日本福祉大学ボランティアサークルいるかの教室 2025.1.6 発行 NO.42
旬菜耕房ほがらか 知多郡武豊町北中根 1丁目1-1

～12月活動報告～

12月は学生とほがらかスタッフの運営会議のため、えのき学園はお休みでした。

12月22日(日)の運営会議には18名の学生が参加し、旬菜耕房ほがらかで行われました。今後のえのき学園年間予定の確認や、旬菜耕房ほがらかの利用者状況の共有、学生同士でサークル内の係の引継ぎなどを行いました。

別紙に1月えのき学園についてのお知らせと、参加申込書の記載がありますのでご確認ください。

～学園長と学生より新年のあいさつ～

戦後80年目を迎えるにあたって思うこと

明けましておめでとうございます。今年はアジア太平洋戦争の終結から80年の節目で、多くの行事やメディアの特集などが予定されています。学園生やそのご家族、わたしたち日本人ばかりでなく、世界の人たちが平和で幸せに暮らせる社会を願い、年頭のごあいさつをさせていただきます。

戦争中、僕の父は、中国、シンガポール、ニューギニアなどの最前線を転戦しました。「逃げまどう罪なき人々や苦しむ負傷兵の姿は、戦後何十年経っても目の前にはっきり浮かんでくる。」と手記をのこしています。小学校の教師をしていた母は、「毎日のように空襲の連続で、子ども達も教師も授業どころではなかった。」と話してくれました。

戦争では、子ども達や障害のある人など、何の罪もない社会的に弱い立場の人たちが多く犠牲になります。ウクライナや中東から送られてくる映像を見ても、福祉や医療などは、平和な社会があってこそ成り立つものだとも痛感させられます。みなさんにとって今年が、「平和って大切なな」と心の中でつぶやけるような平穏な一年になることを祈っています。

2025年1月1日 学園長 坪井二郎

あけましておめでとうございます。去年は今までに比べると学園生さんも学生もたくさんの人が増え、とても忙しく、そしてそれ以上に楽しく感じました。皆さんの新しい一面を知り、発見できることが楽しみのも一つになりました。

去年に引き続き、今年もよろしくお願いします。

いるかの教室一同

えのき学園 年間予定

【2025年】

- 2月16日(日) お楽しみ交流会 
- 3月 お休み
- 4月20日(日) お楽しみ交流会
- 5月18日(日) お休み〈ほがらか掘出し市〉
- 6月15日(日) お楽しみ交流会 
- 7月 お休み〈学生会議(総括)〉 
- 8月3日(日) お楽しみ交流会【BBQ】
- 9月21日(日) お楽しみ交流会
- 10月 お休み 
- 11月16日(日) お楽しみ交流会
- 12月 お休み〈学生会議(総括)〉

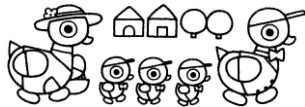
【2026年】

- 1月18日(日) お楽しみ交流会【初詣】 
- 2月15日(日) お楽しみ交流会
- 3月 お休み



2025年度会員更新について

～会員・賛助会員継続



新規入会のお願い～

2025.7.1

2024年度の会員は、正・賛助会員合わせ35名で、前年度と正会員と賛助会員の数が残念ながら減りました。これは呼びかけ等の活動が弱かったと思います。

2025年度は50名の会員目標を掲げています。みなさんは是非よろしく願います。

NPO法人ほがらか企画 理事長 山本憲司

NPO法人ほがらか企画の会員と賛助会員の違いは、

正会員の方は、定款第5章22条の「総会参加権」の有無です。会員の方は総会に参加いただき（委任状も可能）、会の運営や方針について直接ご意見等いただき決議にも参加いただけます。是非継続、及び賛助会員からの変更等お願いいたします。

年会費 3,000円

賛助会員の方は、総会決議には参加いただけませんが、事務局通信を毎回お送りし、会の活動や情報を知っていただきます。遠方であったり、なかなか参加できないけれども、様々なご支援、ご協力いただける方は是非、継続、新規賛助会員をお願いいたします。

年会費 1,000円

■正・賛助会員はほがらか通信等の季刊誌発送と法人企画の特典ご招待等

振込先		*現金の場合は各事業所に直接お持ちください。	
①	ゆうちょ銀行	振替口座記号番号 00830-9-183320	加入者名 特定非営利活動法人 ほがらか企画
②	他銀行等からゆうちょ銀行への振込用口座番号（振込手数料同上）	ゆうちょ銀行 振替口座店名 0八九店（089）	口座番号：当座0183320
		加入者名：特定非営利活動法人ほがらか企画	
③	銀行からの振込み	口座番号（振込手数料同上）	
	銀行名	大垣共立銀行 半田支店・普通・92252	加入者名：特定非営利活動法人 ほがらか企画
		理事長 山本 憲司	
④	銀行名JAバンク	あいち知多農業協同組合 武豊支店	
		普通・0038758	加入者名：特定非営利活動法人 ほがらか企画
		理事長 山本 憲司	
⑤	銀行名碧海信用金庫	半田支店 普通・6063419	加入者名：特定非営利活動法人 ほがらか企画
		理事長 山本 憲司	

以上、今年度もご支援ご協力よろしく願います。